

令和元年度 遼摩高等学校 & 出雲養護学校遼摩分教室体育祭

Power of smile ~咲き誇れ大輪の華~

各分団がテーマを決め、その実現を目指して頑張りました。開会式で私からテーマから連想される各分団の姿をあいさつで述べました。

<p>赤組</p>	<p style="text-align: center;">飛躍 (ひやく)</p> <p style="text-align: center;">~Let's Burn with full force~ (燃え上がれ全力で)</p> <p>全員で全力で飛ぶように燃え上がりたいという思いを込めて。</p> <p>躍：胴体の象形と立ち止まる足の象形。鳥の両翼の象形と尾の短い小鳥の象形。おどるとも読み、キジのように速く、高く躍るという意味</p> <p>喜びや期待で胸がわくわくする、飛び上がる、跳ね上がる。そのような姿から赤組が体育祭に飛び出してみんなで楽しみながら活躍している姿を連想します。</p>	
<p>青組</p>	<p style="text-align: center;">Peace to Rainbow !</p> <p style="text-align: center;">~虹にピースをしよう~</p> <p>虹は、青、赤、紫の3色が含まれています。体育祭の目的の中の「笑顔でたたえ合う」という言葉を大切に、今年の青組は、勝敗にもこだわりますが、赤軍と紫軍がいることで、競えるということを忘れず、笑顔でたたえ合える青軍を目指しています。そんな青軍にするために、このテーマにしました。</p> <p>虹は外側から赤、黄、青、紫の順で明確な境界線はありません。境界線がないということは、隣り合う他の色とも協力して美しい色彩を放っているのでしょうか。虹は希望や運勢の上昇を示す希望のしるしで、雨上がりの虹を見て気分も晴れてきっと明日はいい天気だと思えるようなすがすがしい活躍をしている姿を連想します。</p>	
<p>紫組</p>	<p style="text-align: center;">しでんいっせん</p> <p style="text-align: center;">紫電一閃</p> <p style="text-align: center;">~ a glorious victory ~</p> <p>紫の一瞬の輝きで、随所で力を発揮し、栄光ある勝利に向け駆け抜けたと思います！</p> <p>研ぎ澄まされた刀を一振りするときに発生する一瞬の鋭い光を意味しており、それが転じて「わずかな時間で事態が急激に変化すること」を意味するようになりました。</p> <p>紫色が稲妻のように一瞬の鋭い光を放ち、一瞬のひらめき、一瞬の変化で劣勢を大逆転する紫組の活躍を連想します。</p>	
<p>黄組</p>	<p style="text-align: center;">Sunflower Smile</p> <p style="text-align: center;">~7人の笑顔を咲かせよう~</p> <p>遼摩分教室のイメージと言えば、そう！ひまわりです！毎年、夏になると福島ひまわりプロジェクトで、ひまわりを育てています！そんなひまわりにちなんで、当日は、太陽に向かってまっすぐのびるひまわりのような笑顔で頑張ります！</p> <p>ひまわりの花言葉は、あこがれとか、太陽を追っていく性質からあなたを見つめる、そして、光輝・・・あなたを幸せにする、あなたは素晴らしい、というようにいくつかの言葉があります。</p> <p>黄組の皆さんが笑顔で頑張り、太陽に向かって成長するひまわりのように周りを幸せにしながら、競技し、応援している姿を連想します。</p>	